

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	チームでつくる介護計画 アセスメントについての取り組みについて、ご本人・ご家族・関係者との意見や情報交換をするための関わりへの取組不足が課題	ご利用者・ご家族と共につくるアセスメントとケアプラン	原則、月1回ご家族が来苑される機会を有効に活用、生活歴などの情報交換の掘り下げを行い、「その人らしい暮らし方」の一層の実現に向け、踏み込んだケアプラン作成の取組を行いたい。	6ヶ月
2	34	急変や事故発生時の備え ご利用者の状態急変や事故発生時に備えた応急手当や初期対応に不安が残る	ご利用者、急変時の冷静な対応	ご利用者の状態急変等、事故発生時での初期対応において、全職員が冷静な救命応急処置ができるように研修の充実を図る。	6ヶ月
3	48	役割、楽しみごとの支援 毎日の暮らしの中で、一人ひとりの楽しみ、嗜好品、気分転換など、張り合いや喜びを感じてもらう為の取組にもう一步課題が残る	日々の暮らしを支える中、身近な楽しみや役割の提供	日々の暮らしに、「変化や楽しみ」などの張り合いをどの様に提供できるか。事業所が行っている年度内行事企画の他、身近に味わえる楽しみを探り出し、「出来る力」の発掘と生きがい味わえる”日常提供”に、もう一步踏み込んで取り組みたい。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。